

事業用トラックの飲酒事故事例（平成30年1月～12月）

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
				死亡	負傷	
1	酒気帯び物損	群馬県	1月22日 20時15分			新潟県の国道において、群馬県に営業所を置くトラックが運行中、左側ガードレールに衝突し横転した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いにより現行犯逮捕された模様。
2	酒気帯び衝突	広島県	1月30日 20時06分			山口県の国道において、広島県に営業所を置く大型トラックが運行中、前方を走行していた乗用車を追い抜き、元の車線に戻る際に乗用車と接触した。 この事故による負傷者はなし。 当該トラックはそのまま走行したが、乗用車からの通報で捜査していた警察により発見され、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕された模様。
3	酒気帯び衝突	岐阜県	2月12日 5時		1	岐阜県の国道において、同県に営業所を置くトラックが運行中、前方を走行している大型トレーラを追い抜こうと追い越し車線へ車線変更したところ、赤信号で停止していた乗用車を確認したため、衝突を避けようとしたが、走行車線を進行してきた大型トレーラと接触し、前方の乗用車との間に挟まれた。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いにより現行犯逮捕された模様。事故当日は、長距離運行の帰路であり、点呼未実施だった模様。
4	酒気帯び衝突	福岡県	2月14日 12時			福岡県のコンビニの駐車場において、同県に営業所を置くトラックが運行中、停車中の車とフェンスに接触した。 この事故により、負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いにより現行犯逮捕された模様。
5	酒気帯び衝突	栃木県	3月12日 7時26分		1	千葉県の県道交差点において、栃木県に営業所を置く大型トラックが運行中、対向車線から右折矢印信号に従い進行してきた回送運行中の乗合バスと衝突し、更に信号待ちで停止していた軽自動車に衝突後、電柱に衝突し停止した。 この事故により、当該大型トラックの運転者が軽傷を負った。 事故後、当該大型トラックの運転者の呼気からアルコールが検出されたため道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕された模様。
6	酒気帯び物損	鹿児島県	3月25日 1時10分			広島県の県道交差点において、鹿児島県に営業所を置く大型トラックが運行中、中央分離帯に衝突した。 大型トラックはそのまま運行を続けたが、警察による追跡で停止させられ、その際の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕された模様。 この事故による負傷者はなし。

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
				死亡	負傷	
7	酒気帯び物損	兵庫県	3月29日 12時55分			愛知県の商業施設において、兵庫県に営業所を置くトラックが運行中、駐車する際に駐車場内のポールに接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕された模様。
8	酒気帯び衝突	鹿児島県	5月20日 14時05分			長野県の国道において、鹿児島県に営業所を置くトラックが運行中、道路の合流地点で別の車両との接触事故を起こした。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕された模様。
9	酒気帯び衝突	山口県	6月23日 16時45分		2	山口県の県道において、同県に営業所を置く大型トラクタ・トレーラが運行中、前方で信号待ちをしていた乗用車に追突し、追突された乗用車が更に前方の別の乗用車に追突する玉突き事故が発生した。 この事故により、追突された乗用車の運転者2名が軽傷を負った。 当該大型トラクタ・トレーラはそのまま走行し、同県内の市道で電柱に衝突し停止した。 事故後の警察による調べにより、当該大型トラクタ・トレーラの運転者の呼気から基準を超えるアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された模様。
10	酒気帯び衝突	岡山県	7月10日 10時			広島県の国道において、岡山県に営業所を置くトラックが運行中、片側3車線の第2車線で信号待ちのため停止後に発進した際、当該トラックの右側車線を走行していたトラクタ・トレーラに接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気を帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
11	酒気帯び衝突	北海道	8月4日 19時40分			茨城県のコンビニエンスストア駐車場内において、北海道に営業所を置くトラックが運行中、車両を発進させた際、隣に停まっていたバスに接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気から基準を超えるアルコールが検出されたため道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
12	酒気帯び衝突	群馬県	9月11日 7時20分		2	茨城県の国道において、群馬県に営業所を置くトラックが運行中、前方の乗用車に追突し、追突された乗用車がさらに前方の乗用車に追突する玉突き事故が発生した。 この事故により、追突された2台の乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
13	酒気帯び物損	徳島県	11月9日 11時30分			愛知県の事業所の敷地内において、徳島県に営業所を置くトラックが運行中、車両を後退させた際に設置されていたポールに接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにおいて、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出された模様。

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況
				死亡	負傷	
14	酒気帯び衝突	北海道	11月17日 5時15分			北海道の国道において、道内に営業所を置くトラックが運行中、前の車両を追い越した際、対向車が走行してきたため元の車線に戻ったところ、追い越した車両と衝突した。また、対向車が当該トラックとの衝突を避けるためガードレールと接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べで、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出された模様。
15	酒気帯び衝突	愛知県	11月17日 23時02分			兵庫県の国道において、愛知県に営業所を置くトラクタ・トレーラが運行中、飲食店の駐車場から国道に出た際、走行中の乗用車と衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べで、当該トラクタ・トレーラ運転者の呼気からアルコールが検出されたため道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
16	酒気帯び衝突	東京都	12月11日 10時30分			東京都の都道において、都内に営業所を置くトラックが運行中、信号待ちのため停車していた乗用車に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の現行犯で逮捕された模様。
17	酒気帯び衝突	熊本県	12月17日 1時35分			福井県のコンビニエンスストア駐車場において、熊本県に営業所を置く大型トラックが運行中、防犯警備中の警察車両に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 当該トラックは、そのまま走り去ったことから、警察車両が追跡し停止させた。事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで現行犯逮捕された模様。
18	酒気帯び衝突	茨城県	12月17日 22時20分	1		茨城県の県道において、同県に営業所を置くトラックが運行中、道路の左側を同方向に進行していた自転車をはねた。 この事故により、自転車の運転者が死亡した。 事故後の警察による調べにより、当該トラック運転者の呼気からアルコールが検出された模様。